
内子町環境報告書 2024

— キラリと光るエコロジータウン内子 —

中間まとめ

1. 環境トピック

〔自然分野〕

（１）自然観察会

内子町は ESD 推進事業（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）の一環として、NPO 法人内子未来づくりネットワークと協働し、自然観察会を実施しています。

この中で、毎年度継続して、水生生物の観察を通して河川の水質を考える学習を行っています。

自然と触れ合う活動は、身近な自然環境に対する興味・関心を育む上でとても有意義であり、今後も引き続き事業を推進していきます。



麓川の水生生物観察（石畳小）



小田川の水生生物観察（大瀬小）



中山川の水生生物観察（立川小）

―実施内容―

7月5日	麓川上流の水生生物観察会	石畳小学校
7月29日	小田深山の自然物観察会	内子児童クラブ1～5年生
9月10日	小田川の水生生物観察会	内子小学校4年生
9月11日	小田川の水生生物観察会	内子小学校4年生
9月20日	麓川上流の水生生物観察会	石畳小学校
9月25日	小田川の水生生物観察会	大瀬小学校3・4年生
9月30日	小田川の水生生物観察会	天神小学校4生
10月1日	小田川の水生生物観察会	小田小学校4.5年生
10月2日	小田川の水生生物観察会	五十崎小学校4年生
10月15日	中山川の水生生物観察会	立川小学校

（２）ウスバキトンボの追跡調査

ウスバキトンボは世界中に分布しており、気温に応じて生息域を変える特徴をもっているトンボです。四国地方では早い時期だと３月頃から見られるようになり、徐々に北上をしていきます。日本全国で追跡調査を行っており生息域の変化を調査しています。



ウスバキトンボ

（３）内子の親子旅

自然資源や景観を生かした地域づくりを目的として、内子ツーリズム推進協議会の主催により 2019 年から「内子の親子旅」が実施されています。カブト虫探し、川漁体験を通して楽しんでいただくことで魅力発信をしています。

今年度は 71 組、約 200 人の参加がありました。



夏の内子の親子旅

（４）小田川シクロクロス in うちこ

令和 6 年 11 月 16 日小田川リバーサイド・ふれあい事業の一環として、豊秋河原の特設コースで「第 12 回小田川シクロクロス in うちこ」が開催されました。

公道部分やヘアピン部分が混在し総合力が試されるコースとなっており、町内外から 200 人以上の参加がありました。

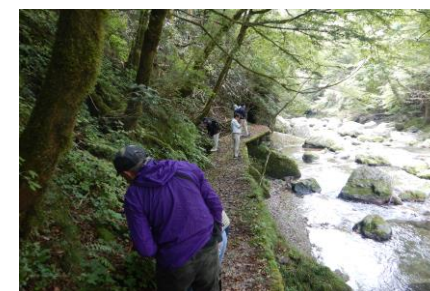


第 12 回小田川シクロクロス in うちこ

（５）トコロジストになろう！in 小田

令和 6 年 10 月 14 日、令和 7 年 3 月 29 日の 2 回にわけて「トコロジストになろう！in 小田」を開催しました。

小田をフィールドとし、観察・記録・発信方法を学ぶことで、トコロジストになるためのノウハウを学びました。



観察している様子

[暮らし分野]

(6) アースデイ in 小田

ECO-ZUKI UCHIKO（エコ好き内子）と環境政策室との共催により、4月22日のアースデイ（地球の日）にちなんでエコ活動を行っています。

近年は継続してごみ拾いを中心に活動しています。本年度は小田自治センター周辺の車の通行量が多い場所で活動しました。コンクリート壁で見えない部分などに大量のごみが見つかりました。



アースデイ in 小田（小田川沿い）

—実施内容—

場 所：小田自治センター付近

実施日：4月20日（土）

活動内容：小田自治センター周辺のごみ拾いと、
拾ったごみの分別

参加者：43人（うち高校生以下15人）

収集結果：ごみ5分類 121.2 kg



収集後分別の様子

(7) 地域脱炭素推進普及啓発事業

地域の脱炭素推進をはかるため、内子フレッシュパークからりで「1.5°Cマルシェ」「内子エネルギー塾」の両ワークショップを開催しました。

「1.5°Cマルシェ」では5歳以上を対象にミニチュアエコハウスづくり、「内子エネルギー塾」ではグループワークを通し、脱炭素社会実現に向けて学習しました。



参加者と拾ったごみ

—実施内容—

○1.5°Cマルシェ

実施日：9月14日（土）

参加者：約60人

来場者：約120人

○内子エネルギー塾

実施日：10月20日（土）

参加者：約20人



ワークショップで発表する参加者



ワークショップで発表する参加者

[環境教育分野]

(8) 環境子ども会議

町内の小・中学生を対象に令和6年度環境子ども会議が開催されました。

小学生の部では、町内外のさまざまな団体や企業の協力のもと、8つのメニューに分かれて体験学習を実施しました。普段はできない体験が多く、小学生たちは楽しみながら前向きに取り組んでいました。

また、中学生の部では、「環境に優しいランタンづくり」と題し、太陽光パネルを用いた工作を行いカーボンニュートラルについて学びました。

全体会のファシリテーターを務めた NPO 法人環境 NPO サン・ラブの多比良康彦さんは日常生活でできるエネルギー節約や環境に優しい行動をとることで長期的な視点で環境への負荷を減らせると伝えていました。



環境子ども会議の様子
(分科会：木工体験)



環境子ども会議の様子
(全体会)

令和7年2月12日

—実施内容— (名称と協力団体)

1. 廃食油で石けんづくり NPO 法人 環境 NPO サン・ラブ
2. 豆腐作り 程内こんにゃく芋グループ
3. Tシャツマイバック作り NPO 法人内子未来づくりネットワーク
4. ツリークライミングに挑戦！ 有限会社 井口農園
5. やまなみネイチャーランド 内子町役場 小田支所
6. 考えてみよう、水について 公益社団法人 愛媛県浄化槽協会
7. あかりのエコ教室 Panasonic 株式会社エレクトリックワークス社
8. 木工体験 内子手しごとの会
9. 環境にやさしいランタンづくり Panasonic 株式会社エレクトリックワークス社
10. 脱炭素について NPO 法人 環境 NPO サン・ラブ

参 加 : 町内の小・中学生 約 250 人

(9) 幼稚園・保育園等のエコ活動

町内の幼稚園・保育園等では、それぞれ環境基本計画における「自然」「暮らし」「環境教育」の分野ごとに目標を掲げ、日々の保育や教育の中で環境の視点を意識した取り組みが行われています。

内子保育園では牛乳パックをリサイクルし七夕用の短冊作りを行いました。

大瀬保育園では、漁業組合の協力でアユの放流を行ったり、地域や保護者と協力してサツマイモの栽培を行ったりして、食育やエコ活動に取り組んだほか、園内でリサイクルマークを探し、そのマークがなにを意味するのかを学習しました。

また五十崎こども園では、小田川にどのような水生生物がいるか観察会を行うなど身近な自然と触れ合う機会を積極的に保育に取り入れています。



短冊作りの様子（内子保育園）



リサイクルマークを探している様子
（大瀬保育園）



水生生物を探している様子
（内子保育園）

3. 内子町環境マネジメントシステム“うちエコ” 取り組み状況

(1) “うちエコ”とは

内子町は、「第2次内子町環境基本計画」や「内子町地球温暖化対策実行計画事務・事業編（第5次内子町エコオフィスプラン）」に沿って、各種の環境施策を展開しています。そしてこれらの計画を着実に実行していくため、内子町環境マネジメントシステム“うちエコ”により取り組みの進行管理を行っています。

“うちエコ”は、環境自治体会議が自治体向けに開発した環境マネジメントシステム「※1環境自治体スタンダード LAS-E（ラス・イー：Local Authority's Standard in Environment）」を土台とし、さらに内子町に適した内容となるよう独自に構築したものです。「住民参加の環境づくり」の理念の下、町民との協働による「エコロジータウン内子」の実現を目指します。

“うちエコ”の運用を通して「PLAN（計画・目標）」－「DO（実行）」－「CHECK（点検・評価）」－「ACTION（見直し）」のサイクルを明確にし、これを繰り返すことで、取り組みの継続的な改善を図ります

(2) 令和6年度 うちエコ監査

本年度のうちエコ監査では、聞き取り時間をやや延長し、一般職員への質問も行いました。担当職員のみならず、部署全体の意識を知ることができました。なお例年と同様に、町の環境政策にかかる研修の一環として、新規採用職員が監査に参加しました。

①監査の日程・方法

監査日程

推進本部	令和7年1月14日（火）
実行部門等	令和7年1月29日（水）・1月30日（木）
全体協議	令和7年1月31日（金）

監査方法

監査員による聞き取り監査、現場（執務室・教室等）の見回り

②対象部署

NO.	区 分	部 署 名 等
1	推進本部	町長
		副町長
		教育長
2	実行部門	総務課
3		税務課
4		こども支援課
5		大瀬自治センター
6		農林振興課
7		学校教育課
8		小田支所
9		子育て支援センター
10		大瀬小学校
11		石畳小学校
12		五十崎小学校
13		小田小学校
14		内子中学校
15		小田自治センター
16		社会福祉協議会
17	事務局	環境政策室

③監査結果

1) 総合所見

令和6年度のうちエコ監査は、推進本部・実行部門15 部署・事務局、計17 の部署等を対象に実施しました。

昨年度は監査時間にも限りがあり一部項目で十分に聞き取りが出来なかったことから監査時間を昨年よりやや延長し全項目、また一般職員への聞き取りも十分に行うことができましたと思います。対象部署等の皆さまのご協力を深く感謝申し上げます。

評価の方法は、取り組みの内容や目標の達成状況について実行部門においては、☆（特に優れた取り組み）◎（良好な取り組み）○（取り組んでいる）△（改善要望事項）×（勧告事項）の5段階で判断しました。その結果、☆3個、◎18個、△・×0個となりました。

実行部門においてマイナス評価が無いのは令和2年以降初のことで、うちエコ活動の広がりが見て取れる結果となりました。

その中でも「☆」となった部署については、公共施設発のZEB化を行う、部署を飛び出し地域や周辺環境の継続的美化に努めるなど顕著な取り組みが見られました。

他方で電気使用量等、昨年度に比べ利用量が増えているものもいくつか見られました。しかしどの部署においても増加の原因をしっかりと把握しており、その原因もやむを得ないものであること、そのような中でも少しでも削減できるよう取り組んでおり、利用量が増えてはいるもののマイナス評価とは判断しませんでした。

また、2050年の脱炭素社会実現を目指すという国の方針を達成するにあたっては行政だけが行動を起こしても到底達成できるものではありません。事業所、町民一丸となって取り組むことではじめて達成できるものと考えます。事務局においてはうちエコ活動の情報発信により力を入れて頂き、行政内の取り組みから内子町全体の取り組みとなるよう努めていただきたいと思います。

エコロジータウン内子の実現に向けて、今後もより一層の活動を期待するとともに、官民共同でのうちエコ活動の推進を期待します。

2) 評価結果

(1) 推進本部

	設問内容	評価						
		☆	◎	○	△	×	/	—
1	町長・副町長・教育長／方針の設定・周知		1					
2	町長／環境基本計画の推進（協議・指示）			1				
3	町長／EMS の運用・改善			1				
4	副町長／エコオフィスの推進			1				
5	副町長／エコオフィスの推進			1				
6	教育長／環境教育の推進（環境学習）			1				
7	教育長／環境教育の推進（地域の環境活動）			1				
合 計		0	1	6	0	0	0	0
達 成 率（○以上の項目／全 7 問）		100%						

(2) 実行部門

	設問内容	評価						
		☆	◎	○	△	×	/	—
1	後期個別対策シートの内容と実施状況		1	7			7	
2	独自目標の内容と達成見込、その改善		6	9				
3	エコオフィスの推進（光熱水量全般）			14			1	
4	エコオフィスの推進（グリーン購入）			15				
5	町民や事業者等との連携		7	8				
6	公共事業における環境配慮	1	1	2			11	
7	職場での情報共有	1		14				
8	全般（その他取り組みの工夫）	1	2	11			1	
9	ゴミの削減について						15	
10	地域環境への関心						15	
合 計		3	17	80	0	0	50	0
達 成 率（○以上の項目／全 10 問×18 部署） ※該当なし項目（一）を除く		100%						

(3) 事務局

	設問内容	評価						
		☆	◎	○	△	×	/	—
1	基本方針の周知・理解			1				

2	環境に関する定期的研修			1				
3	首長との協議		1					
4	目標達成状況の公開				1			
5	指摘事項の改善			1				
6	全般（取り組みの工夫・改善）		1					
7	システム全般（うちエコの運用）			1				
8	システム全般（監査の工夫・改善）			1				
9	システム全般（監査の評価）			1				
10	システム全般（監査の報告）			1				
合 計		0	2	7	1	0	0	0
達 成 率（○以上の項目／全 10 問） ※該当なし項目（－）を除く		100%						



監査の様子



全体協議

（３）エコ見回り

内子町では園児や小学生などが役場などの施設を訪問し、電気や水の節約、紙ごみの分別などをどのように実践しているのかを見て学習する「エコ見回り」を行っています。

― 実施内容 ―

○内子小学校２年生のエコ見回り

実施日：１２月１１日（水）

訪問先：内子町役場 農林振興課

公益財団法人内子町国際交流協会

NPO 法人 環境 NPO サン・ラブ

内子自治センター

内子町図書情報館

内子児童館

内子町子育て支援センター

内 容：職場インタビューと

電気・水・紙ごみ分別の見回り



内子町子育て支援センター



内子自治センター

（４）数値目標評価結果

※以降まとまり次第掲載